朝鮮社会科学者協会

通　報



2

2021

目　次

不世出の偉人たち..3

全世界を驚嘆させた金日成主席の権威........................3

朝鮮で求めた答え..4

偉人の香り..6

今日の朝鮮..7

朝鮮労働党中央委員会第8期第3回総会を開催..................7

朝鮮労働党中央委員会第8期第3回総会の基本思想..............7

朝鮮労働党の不抜の指導力が遺憾なく誇示された..............7

意義深い会議..7

朝鮮労働党の革命的意志が力強く誇示された歴史的な会議......8

勤労者団体の大会開催....................................9

金日成・金正日主義青年同盟第10回大会.....................9

朝鮮職業総同盟第8回大会................................10

朝鮮社会主義女性同盟第7回大会..........................11

朝鮮労働党中央委員会第8期第3回総会の決定貫徹に奮い立った朝鮮人民..12

経済建設に力を入れる...................................12

科学技術の発展を促す...................................13

朝鮮労働党の育児政策を貫徹するために...................14

考古学分野で収められた成果.............................15

林興洞一帯で高句麗遺跡発掘.............................15

より高く発揮される朝鮮の国風...........................17

朝鮮の国策...17

社会主義建設の主要部門に相次いで進出...................18

増えつつある社会主義愛国功労者の隊伍...................19

われらと私...20

写真編集物 21

時代語 28

党の支持者・助言者・援助者 28

社会主義朝鮮の永遠なる影像 29

党中央委員会の庭 30

「白頭青春大学」 30

社会主義強国建設の決死隊・先鋒隊 31

社会主義理想郷 31

社会主義の万福 32

懇談 33

美しい人間関係 33

実話 37

有名になった指揮者 37

思いの境界 39

全世界を驚嘆させた金日成主席の権威

1980年代、金日成主席がユーゴスラビア社会主義連邦共和国（当時）を訪問した時であった。

当時、ユーゴスラビアには40名を越す国家元首や政府首班、200余の代表団と代表たち、諸国の政界をはじめとする社会各界の人士らなど、大勢の人たちが訪問していた。しかし世界の耳目は主席にそそがれていた。

フランス新聞「ルモンド」は「非同盟運動の堅実な擁護者である金日成主席の参席は特別に注目される」と書き、米紙「ニューヨーク・タイムズ」はユーゴスラビアに到着する国家元首たちにたいする報道で主席の写真を第1面に掲載した。

ユーゴスラビアの指導者たちは東方と西方の指導者が多く集まる行事で主席の席を一番真ん中に決め、他国の国家元首はみんな階段に立たせながらも主席だけは前列の真ん中にある椅子に座るよう手配した。

この事実に接して日本のある記者は、金日成主席のユーゴスラビア訪問は世界的な波紋を起こしている、実に驚異的な大事変である、金日成主席は偉大な方であり、アジアの誇りであると激情にあふれて話した。

金日成主席の自国訪問を体験したユーゴスラビア共産主義者同盟中央委員会常務委員会の執行書記は、多くの国家元首たちが尊敬する金日成主席を対面しようと列をなしているのを見て大きな衝撃を受けた、大国の首班らも主席の近くにいたが、彼らには関心がなくみんなが主席と挨拶を交わそうとするのを見て、金日成主席こそは万人の深い敬慕を受けている偉大な指導者であることを実感したと吐露した。

実に全世界が主席に魅せられ、その偉人像と権威に頭を下げていた。

朝鮮で求めた答え

20 世紀の中葉、ラテンアメリカのある著名な倫理学者は一生の探求を総括する著書において、人間にたいする真の愛は実践的な愛である、そういう愛の代表者を探そうと歴史的人物や名高い政治家をはじめ、有名な人たちの一代記も読み漁った、しかし、わたしが願う「愛の神」は、この世に永遠に存在し得ない幻想的な存在に過ぎなかった、と書いた。

彼の本を読んでいたエクアドルのある出版社の社長は訪朝後、その倫理学者が今日の朝鮮に来ていたなら、その愛の神をさがしただろう、と感激して話した。

この総社長は朝鮮を数回にわたって訪問し、250 余日間も滞在しながら、平凡な人々から金正日総書記の高邁な風貌にたいする話を多く聞いた人である。

いつか、彼が朝鮮のある中央病院を参観した時であった。

そこで彼はある患者のカルテを目にするようになった。カルテに書かれた内容は次のようである。

平壌から数百ｋｍも離れた端川（だんちょん）地区で平凡なある労働者が不慮の事故によって重態に陥るようになった。

この事実を報告された総書記は、今は労働者階級の世である、どんなことがあっても彼を蘇生させなければならないとし、朝鮮人民軍空軍部隊のヘリを飛ばすようにした。そのヘリが天気の条件で途中で着陸するようになると、不利な気象条件でも飛行できる大型旅客機を飛ばすよう非常措置をも講じた。

総書記の愛はそのまま神秘な薬となって生死の岐路に立たされていた彼が意識を回復し、大地を闊歩するという奇跡が生まれた。

総社長は大きなショックを受けた。

こんなこともあるのか。

これこそ神話でしか見られない愛の伝説ではないか。

心を静めてカルテの次のページを開いた彼はなお驚いた。

— 患者の治療のために組まれた医療集団の構成

院士、教授、博士 10 余名

医者、看護婦 10 余名

— 患者の治療に入った薬品の種類

麝香、広域抗生剤をはじめとした高級薬 72 種

— 患者に輸血した血

おおよそ 6 リットル

…

どうも信じられない現実であった。

彼は、朝鮮には金日成主席と金正日総書記の人民にたいする愛が大河のように流れ、春の陽光のようにあふれている、まさにこの偉大な愛を源泉にして朝鮮には人民大衆中心の社会主義社会が打ち立てられたのであると自分の感想を言った。

偉人の香り

偉人には偉人固有の香りがある。

歴史記録では、偉人の表徴について洞察力と実践力、大胆さと度量、勇猛と知略についてのみ論議し、偉人固有の香りについては別に論じていない。

人民の指導者は当然、人民のすべての感情と情緒、志向の発現である偉人的香りの体現者でなければならない。

今日朝鮮人民はこの真理を金日成主席と金正日総書記そっくりの金正恩総書記の風貌で実感している。

万民を感嘆させる総書記の偉人的香りはすなわち人間性である。

暖かい人情味、大海のような広い情緒、豊かな感情、深い思慮、おおらかな心。

まさにこれが万民を惹きつける総書記特有の魅力的な香りである。

主席と総書記の崇高な人徳をそのまま受け継いで、強国建設大戦のすべての部門で人民の利益を第一として誰の心にも曇りがないようにし、幹部らが人民の信頼と期待に報いることを重要な国策としている総書記である。

総書記は愛する兵士を自分の戦友だと親しく呼び、人民と戦友たちのためには空の星をも取ってあげたいのが自分の気持ちであると熱く話している。

ゆえに、総書記を対面する人は一瞬にして心をとらえる神秘な親和力に完全に惹かれてしまう。

朝鮮人民の胸に刻まれた総書記の影像は、常に明るく笑っている姿である。

太陽が天地を生かす光と熱であるならば、金正恩総書記は人間の情緒的感情の発現である愛の香りで万民の胸を熱くし、彼らの心を動かして一心団結の隊伍をうち固めている偉大な革命家、傑出した政治家、慈父である。

朝鮮労働党中央委員会第８期第３回総会を開催

朝鮮労働党中央委員会第８期第３回総会の基本思想

すべての部門、すべての単位で党と革命の前に担った聖なる責任と本分を深く自覚し、百倍に奮発、奮闘して今年の戦闘目標を立派に完遂し、人民により良く安定した生活条件を保障しようということである。

朝鮮労働党の不抜の指導力が遺憾なく誇示された意義深い会議

朝鮮労働党中央委員会第８期第３回総会はあらゆる逆境を切り抜けて社会主義偉業を力強く前進させていく朝鮮労働党の不抜の指導力が遺憾なく誇示された意義深い会議である。

党大会を通じて革命の新たな発展段階の目標を示し、各総会でその執行状況を定期的に総括し、適時的な対策を講じていくことは朝鮮労働党の指導方式である。

党中央委員会第８期第３回総会は、、第２回総会が確定した５カ年計画の初年の課題を遂行するうえで無条件性と徹底性、正確性の気風を確立する重要な契機となった。

総会では分科別研究及び協議会を通じて下半期に遂行すべき実質的で動員的な課題と実践的方途が十分に討議された。今年、示達された主要な国家政策的課題を徹底的に実行するための追加的な対策的問題を反映した決定書と全党、全軍、全民が今年の農業に力を集中して穀物生産計画を無条件に完遂するという決定書は、社会主義建設で実際的な変化と発展志向的な結果をもたらすための戦闘的旗印となる。

朝鮮労働党の革命的意志が力強く誇示された歴史的な会議

朝鮮労働党中央委員会第８期第３回総会はいかなる条件と環境の中でも人民の運命と未来をあくまで責任をもって見守ろうとする朝鮮労働党の革命的意志が力強く誇示された歴史的な会議である。

困難な時であるほど、党が人民の中により深く入ってしっかりした心の頼りになり、常に苦楽をともにし、人民の福祉のためにすべてをささげて闘わなければならないというのが金正恩総書記の崇高な意志である。

総書記は今回の総会で現時、人民がもっとも関心を払い、願っている切実な問題を早急に解決するための決定的な施行措置を講じるようにし、自ら署名した特別命令書を発令した。

もっとも厳しい環境の中でも国家的負担によって全国の子供たちに乳製品をはじめとした栄養剤食品を供給することを政策とするようにしたのは、困難な時であるほど子供たちにより真心を尽くし、その愛の力で共産主義の未来を目指して一途に進むことを朝鮮革命の前進方式、発展方式としておし立てる、朝鮮労働党のみが講じうる措置である。



勤労者団体の大会開催

金日成・金正日主義青年同盟第 10 回大会

金日成・金正日主義青年同盟第 10 回大会がチュチェ 110（2021）年 4 月 27 日から 29 日まで平壌で開かれた。

大会では総括期間、青年同盟の活動状況を全面的に分析、総括し、同盟活動で根本的な転換をもたらすための対策と朝鮮労働党第 8 回大会と党中央委員会第 8 期第 2 回総会の決定を徹底的に貫徹するための課題と方途について討議し、青年同盟の名称を社会主義愛国青年同盟に改称することについて決定した。

金正恩総書記は大会に歴史的な書簡を送り、大会の参加者たちを接見して意義深い記念写真も撮った。

大会では朝鮮労働党の指導に絶対的に忠実であり、党の偉業を遂行するうえで英雄性と勇敢さを遺憾なくとどろかせようとする数百万の青年たちの信念と誓いを改めて表明し、朝鮮青年運動を新たな段階へと発展させるための重要な問題を討議、決定した。



朝鮮職業総同盟第８回大会

朝鮮職業総同盟第８回大会がチュチェ 110（2021）年５月 25 日と 26 日平壌で開かれた。

大会では総括期間、職業同盟の活動状況を全面的に分析、総括し、同盟活動で根本的な転換を起こして党第８回大会と党中央委員会第８期第２回総会の決定貫徹で英雄的労働者階級の団結力と職業同盟の戦闘的威力を高く発揮するための課題と実践方途を討議した。

金正恩総書記は大会に書簡を送った。

大会では総書記の書簡に示された綱領的課題を徹底的に貫徹するための活動内容と代表者たちが提起した創意的かつ建設的な意見を補足､反映した決定書が全会一致で採択された。



朝鮮社会主義女性同盟第７回大会

朝鮮社会主義女性同盟第７回大会がチュチェ110（2021）年６月20日と21日平壌で開かれた。

大会では総括期間、女性同盟の活動状況が全面的に分析、総括され、女性同盟が社会主義建設の偉大な新しい勝利に向けた闘争で革命的女性組織としての使命と任務を全うするための課題と実践方途が討議された。

金正恩総書記は朝鮮社会主義女性同盟第７回大会参加者たちに歴史的な書簡を送った。

大会では総書記の書簡に示された綱領的課題を徹底的に貫徹するための活動内容と代表者たちの創意的かつ建設的な提議を補足、反映した決定書が全会一致で採択された。



朝鮮労働党中央委員会第８期第３回総会の決定貫徹に奮い立った朝鮮人民

経済建設に力を入れる

党中央委員会第８期第３回総会の思想と精神を体し、金属、化学、電力、石炭工業部門では現行の生産とともに展望的な生産土台を強固に築くために奮起している。

金属工業部門ではチュチェ鉄の生産システムを技術的に完成して能力を拡張し、鉄鋼材の生産を増やすために緊張した闘争をくり広げており、化学工業部門では実際的な変化、発展志向的な結果をもたらすために積極的に闘っている。

電力工業部門では、現行の生産とともに展望的な生産土台の構築を立体的に展開しており、石炭工業部門では当該単位との連携の下で設備と資材の保障対策を追いつかせながら石炭増産の炎を燃え上がらせている。









科学技術の発展を促す

党中央委員会第８期第３回総会の思想と精神を体して奮い立った朝鮮人民は科学技術の威力によって人民経済計画完遂の近道を開くための大衆的技術革新運動を活発にくり広げている。

金属工業部門では科学技術の力で三酸化鉄生産計画を必ず遂行するために拍車をかけており、石炭工業部門では、切羽の条件に合う合理的な作業方法を創案、導入し、能率的な機械設備を自力で製作するなど様々な技術革新を起こしている。

全国各地のすべての部門、すべての単位で価値ある科学研究成果を互いに共有し、広く普及し大いに導入する気風を確立している。

保健医療部門では全国製薬部門の科学技術発表会が画像会議の方式でおこなわれ、医療サービスの質を管理するシステムの導入過程に得た経験が一般化され、治療予防単位に拡大導入する活動が積極的に推進されている。







朝鮮労働党の育児政策を貫徹するために

祖国の未来である子供たちを立派に育てることよりもっと重大な革命活動はない、千万金を投資してでもより改善された養育条件を保障することは朝鮮労働党と国家のもっとも重大な政策であり、最大の悲願であるといった金正恩総書記の崇高な意を奉じて全国が奮い立った。

平安北道、咸鏡北道をはじめとした各道と多くの工場、企業所、炭鉱、鉱山では、託児所、幼稚園の児童数と乳汁の生産量を具体的に調べた上でヤギの数を増やすための社会主義競争を活発にくり広げて多くの乳汁生産用のヤギを確保し、子供たちにヤギの乳汁を供給している。

この地域と単位では乳製品を輸送する運輸機材、乳汁の保管と運搬に必要な設備を十分に備え、自己の単位の託児所、幼稚園の子供たちに乳製品を正常的に供給するための物質的・技術的土台を十分に備えて生産を増やしている。







考古学分野で収められた成果

林興洞一帯で高句麗遺跡発掘

金日成総合大学歴史学府の研究集団は平壌市大城区域林興洞一帯で高句麗時代の歴史遺跡と遺物を発掘し、それにたいする研究をおこなった。

発掘はチュチェ 80（1991）年からチュチェ 109（2020）年の間に数回にわたっておこなわれたが、比較的に大きな規模をもった建物の址の一部、二つの高句麗の井戸（1, 2 号）、煉瓦で築造した一つの地下構造物と多くの瓦、素焼きの器をはじめ、さまざまな遺跡遺物が出土された。

発掘された遺跡遺物の中で注目されるのは 1－3 世紀の素焼きの器切れと瓦切れ、4 世紀に該当する別宮や官庁級の建物の址、3 世紀と 6 世紀に建設された井戸、7 世紀の前半期に該当する 19 行の高句麗の基盤切れと素焼きの器である。

これは高句麗の人たちが 1 世紀頃から平壌地域に進出して林興洞一帯を重要な地域的拠点にし、6 世紀の中葉、新しい平壌城に移住した後にも林興洞一帯を重視しながら生き続け、優秀な独自の文化を創造したという事実を物語る貴重な資料である。



림흥동고구려우물1호의 내부



림흥동고구려우물1호의 4각방틀



림흥동고구려우물1호에서 발굴된 질그릇조각들



림흥동고구려우물1호에서 발굴된 기와쪼각들



림흥동고구려우물1호에서 발굴된 쇠가마쪼각들



림흥동고구려우물2호의 8각방틀



림흥동고구려우물2호에서 발굴된 질그릇쪼각들

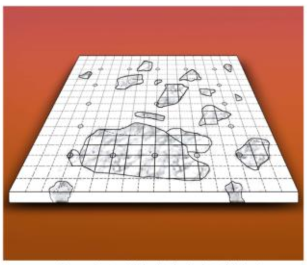


림흥동고구려우물1호에서 발굴된 나무유물

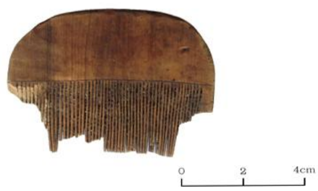




림흥동고구려우물2호의 내부



림흥동고구려우물1호에서 발굴된 돌바닥판쪼각을 복원한 바닥판



림흥동고구려우물2호에서 발굴된 참빗

より高く発揮される朝鮮の国風

朝鮮の国策

朝鮮は人民をもっとも神聖な全知全能の存在としておし立て、見守ることを第一の国策としている。

党と国家のすべての政策が人民の意思と要求を集大成して作成され、政権機関の活動も徹頭徹尾、人民の創造力に依拠して行われているのが共和国の現実である。人民の利益と便宜が最優先、絶対視され、すべての活動で人民の評価が基本となっている朝鮮では人民の上に君臨し、人民の利益を侵害するいかなる反人民的な要素も絶対に許されない。

昨年、朝鮮では連続的な大水と台風によって家と家産を失った人民に立派な住宅を作って提供し、禍を転じて福となした。

今年も朝鮮ではさまざまな客観的要因によって隘路が重なる中でも平壌市松新、松花地区に1万世帯の住宅を建設するなど、首都と地方に多くの住宅を建設して人民により立派な生活の揺籃を提供するための闘争を力強くおこなっている。

これは決して他国より資金や資源が多いからではない。

それは朝鮮労働党が人民大衆第一主義を国策としておし立て、人民のために滅私奉仕しているからである。



社会主義建設の主要部門に相次いで進出

咸鏡南道、咸鏡北道と羅先市をはじめとした全国の多くの青年たちが社会主義建設の主要部門に相次いで自発的に進出している。

青年たちの間で発揮されている美挙は、党大会の決定を貫徹するための総進軍の道で青春の理想と抱負を実現しようとする、新しい世代の革命熱、闘争熱の誇示である。

貴重な青春時代を祖国の富強・繁栄のために惜しみなくささげることでもっとも大きな張り合い、幸福感を感じている頼もしい青年たちの姿を見ながら朝鮮人民は社会主義の明るい未来を確信している。







増えつつある社会主義愛国功労者の隊伍

歴史的な朝鮮労働党第８回大会以後、社会主義建設の新しい勝利のための総攻撃戦が力強く展開されている中で、全国的に金属、石炭、電力、化学、建材など、人民経済の各部門で多くの社会主義愛国功労者が輩出された。

社会主義建設の新たな勝利を達成するための果敢な突撃戦が展開されている今日、朝鮮人民は誰もが時代の手本、真の人間モデルの前に自分を立たせて見ながら闘争の日々を革新と偉勲でおりなしている。



われらと私

朝鮮人民はみんなが互いに助け導き合いながら仲良く暮らしている。

むつまじい生活は朝鮮の社会主義制度でのみ見られる高尚な生活であり、朝鮮人民の間でのみ開花しうる美しい生活である。

朝鮮で人々の間の関係は「あなた」と「私」を一つに結合させた「われら」の関係になっている。「われら」、この言葉の中には朝鮮の真の姿が反映されている。

各個人の運命が祖国という大きな集団の中で互いに密接に結ばれているので朝鮮人民は他人のために自分をささげることをもっとも高尚な道徳、真の生活と見なしている。

危機一髪の瞬間、革命同志のために命をも惜しみなくささげ、脚の不自由な学生を背負って毎日、登校の道を行き来し、戦傷栄養軍人と一生をともにするような美談が相次いで生まれている。

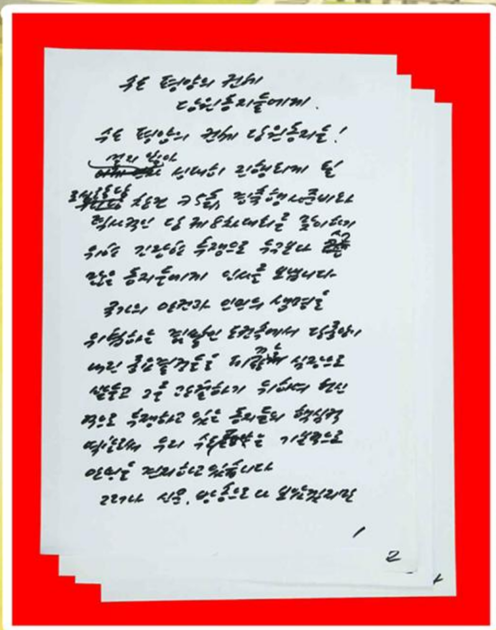
互いに助け導き合いながらむつまじく暮らすのは朝鮮の美しい国風である。







最精鋭首都党員師団の英雄的偉勲は朝鮮労働党の歴史に末永く輝くだろう



수도 평양의 전체
당원동지들에게.

수도 평양의 전체 당원동지들!

국가의 안전과 인민의 생명을











朝鮮労働党中央委員会の偉大な呼びかけに胸を燃やして応える



















朝鮮労働党中央委員会の偉大な呼びかけに胸を燃やして応える



党の決心はすなわちわれわれの実践





















党の決心はすなわちわれわれの実践








김정숙평양방직공장
최상의


위문편지














제2수도당원사단
강동지구탄광련합기업소대대
청년돌파전


제1수도당원사단




《80일전투》





勝利の報告

時代語

党の支持者・助言者・援助者

時代語「党の支持者・助言者・援助者」は、ひたすら党のみを絶対的に信頼し従い、擁護する朝鮮人民を表現した時代語である。

金正恩総書記は次のように述べている。

「歴史の突風の中でわが党が信頼したのは、ただ偉大な人民だけであり、人民は朝鮮労働党のまたとない支持者、助言者、援助者でした」

時代語「党の支持者・助言者・援助者」に込められた真髄は、朝鮮労働党が信頼するのはただ偉大な人民だけであるということである。

党の支持者とは党の路線と政策を賛同し支持してくれる人を指す言葉であり、党の助言者とは党の路線と政策を作成に助言をする人を指す言葉である。党の援助者とは党の革命偉業を助ける人を指す言葉として、朝鮮労働党の路線と政策を積極的に賛同しその作成を助け、党の偉業を実践でもって支えてきた朝鮮人民を指す言葉である。

全知全能の人民大衆の力は朝鮮労働党をして自主、自立、自衛の強大な社会主義の砦を築きあげ、帝国主義の悪辣な封鎖の中でも社会主義強国建設の新時代を開くようにした、奇跡の源泉である。人民の心の中に深く根を下ろし、ただ人民のために献身的に奉仕したこれは、朝鮮労働党が歴史の厳しい風波にも動揺することなく革命の方向舵をしっかり握り、社会主義偉業を力強く導いてくるようにした根本的秘訣である。

時代語「党の支持者・助言者・援助者」には革命は団結であり、団結は勝利であるというチュチェの原理が脈打っており、朝鮮労働党を人民のために、人民大衆と一丸となってたたかう不敗の革命的党、真の指導的政治組織として建設してきた金日成主席と金正日総書記の不滅の党建設業績が凝縮されており、主席と総書記の貴い革命遺産である一心団結を擁護固守し、一心団結の威力でチュチェの革命偉業をあくまで完遂しようという金正恩総書記の確固たる決心と意志が込められている。

社会主義朝鮮の永遠なる影像

時代語「社会主義朝鮮の永遠なる影像」は金日成主席と金正日総書記をチュチェの社会主義朝鮮の歴史とともに永遠に高く奉じようとする朝鮮労働党と人民の一致した志向と念願を反映した時代語である。

金正恩総書記は次のように述べている。

「私は、すべての人民と人民軍将兵の燃えるような忠誠心を込めて、社会主義朝鮮の影像でありチュチェの太陽である金日成（キムイルソン）同志と金正日（キムジョンイル）同志に最も崇高な 敬意を表し、新年の挨拶を送ります」

時代語「社会主義朝鮮の永遠なる影像」に込められた真髄は、社会主義朝鮮の始祖であり、朝鮮民主主義人民共和国の創建者である主席と朝鮮式社会主義を守り、全世界に輝かせた総書記をチュチェ朝鮮の永遠なる領袖として高くいただき、社会主義偉業を代を継いで立派に継承し完成していかなければならないということである。

主席と総書記は社会主義朝鮮の永遠なる影像である。

今日、社会主義朝鮮が強大であり、前途洋々としているのは主席と総書記の高い名声と絶対的な権威があり、主席と総書記が一生をかけた貴い遺産がこの地に万代の礎としてしっかり築かれているからである。

時代語「社会主義朝鮮の永遠なる影像」は朝鮮を永遠に主席と総書記の国に強化発展させ、主席と総書記の強国の念願、愛国の念願を輝かしい現実として開花していこうとする全人民の一致した志向と革命的意志を反映している。

党中央委員会の庭

時代語「党中央委員会の庭」は金正恩総書記がいる党中央委員会が全朝鮮人民が血潮たぎる心をつないで志と情をともにする聖なるところであるということを表現した時代語である。

時代語「党中央委員会の庭」に込められた真髄は、朝鮮労働党の懐を運命も未来もみな託して生きる真の母なる懐と思い、常に党と心の言葉を交わしながら白玉のような忠誠をつくすここに人生の真の張り合いと幸福があるということである。

時代語「党中央委員会の庭」には党と大衆の一心団結を全面的に強化し、一心団結、渾然一体の威力で社会主義偉業をりっぱに完成しようという総書記の崇高な意図が込められている。

「白頭青春大学」

時代語「白頭青春大学」は朝鮮青年たちの信念と意志を検閲し、強固にさせた白頭山英雄青年発電所の建設場を象徴する時代語である。

時代語「白頭青春大学」の真髄は、青年たちが青春時代を徹底的に革命学校の過程、思想鍛錬の過程にすべきであるというのである。

「白頭青春大学」は青年突撃隊員たちが領袖決死擁護、金正日的愛国主義、自力更生と決死貫徹、革命的同志愛と集団主義、革命的楽観主義の科目を自ら選定し、思想的・精神的に修養し、心身を鍛えてきた白頭山英雄青年発電所の建設場である。

時代語「白頭青春大学」にははでやかな都市の繁華街ではなく、人跡まれな山奥に率先して駆けつけ、党の意図どおりに活動し、そこで生の張り合いを感じる青年たち、自ら「白頭青春大学」というカリキュラムをつくり、刻一刻良心の評価を下しながら自分を革命的に修養していく青年たちにたいする朝鮮労働党の大きな愛と信頼が込められており、すべての青年が白頭

の烈風の味、天池の水の味、草の根の味を知り、革命先達の精神を大事に体得した思想精神力の強者になるための根本方途が明示されている。

社会主義強国建設の決死隊・先鋒隊

時代語「社会主義強国建設の決死隊・先鋒隊」は社会主義強国建設のための闘争で青年たちが占める位置と役割を示した時代語である。

時代語「社会主義強国建設の決死隊・先鋒隊」に込められた真髄は、すべての青年が社会主義強国建設の困難で骨の折れる作業場で新たな奇跡と革新を創造することにより、祖国を輝かせ、時代を動かす青年英雄にならなければならないということである。

社会主義強国建設の決死隊・先鋒隊は社会主義強国建設のもっとも困難な作業場で突撃路を開いていく青年を指す。

時代語「社会主義強国建設の決死隊・先鋒隊」には青年たちを時代の主人公におし立て、彼らの愛国衷情に依拠して社会主義強国建設の前進速度を加速化していこうとする朝鮮労働党の信頼と期待、意志が込められている。

社会主義理想郷

時代語「社会主義理想郷」は社会主義的文明が凝縮され、人民の理想と夢が現実として実現された地域を指す時代語である。

社会主義理想郷は人民大衆が自主的で創造的な生活、誇りに満ちて幸せな生活を思う存分享受する人民の理想郷である。

時代語「社会主義理想郷」に込められた真髄は、国のすべての地域を社会主義的文明が凝縮され、人民の幸福があふれる楽園に変え、全国津々浦々で労働党万歳の声、社会主義万歳の声が高く響き渡るようにしようということである。

朝鮮労働党の雄大な大建設構想と賢明な指導によってチュチェ 108（2019）年 12 月 2 日に竣工された三池淵市の中心地区は人民の夢と理想が現実となった社会主義理想郷である。

白頭山密営の生家が位置している栄光の地三池淵市が現代の文明が凝縮された社会主義理想郷、山間文化都市のモデルとして変わることにより金正日総書記の不滅の革命歴史と業績を万代に末永く輝かせようという朝鮮労働党と人民の確固不動の信念と意志が誇示され、党の地方建設構想を成果的に実現していけるモデルが創造された。

社会主義の万福

時代語「社会主義の万福」は金日成主席と金正日総書記の意を体して朝鮮人民をこの世でもっとも幸せな人民にならせようとする朝鮮労働党の崇高な闘争目標を込めている時代語である。

時代語「社会主義の万福」に込められた真髄は、人民大衆第一主義を党と国家活動の根本として確固と堅持し、人民の力に依拠して人民が理想する社会主義の明るい未来を早くたぐりよせなければならないというのである。

社会主義の万福は朝鮮労働党の人民大衆第一主義政治によってこの世に羨むことのない生活を享受する朝鮮人民の幸福をさす言葉である。

時代語「社会主義の万福」には人民の世紀的な夢と理想を必ず実現して朝鮮人民をこの世でもっとも幸せな人民にならせようとする朝鮮労働党と国家の透徹した立場が反映されている。

懇談

美しい人間関係

陽光のように、空気のように人間の生活でなくてはならない活力素は、ほかならぬ愛と情であります。

ゆえに、人々はお互いに助けて思ってやりながら温かい情愛の中で暮らす社会を理想とします。

朝鮮民主主義人民共和国を訪問したほとんどの人たちはみな、情愛で美しい人間関係が結ばれた現実を見て帰ると言っています。

われわれは朝鮮を訪問した多くの人の要請によって、社会主義朝鮮の現実をもっと知りたがっている人々のために、また朝鮮社会科学者協会の人たちと席をともにしました。



司会者（チョン・スンクム）：　当該社会の進歩性はその社会の人間関係がどうであるかによって評価できると思います。世界の多くの人が朝鮮の社会主義の現実を見て共感しているのは、誰もが個人の利益より集団の利益、他の人たちの利益をより重んじ、彼らのためを思う真の人間関係です。それについてもっと具体的に話していただけませんか。

タク・ミョンソン：　個人の利益より社会と集団の利益、国の繁栄と人民の幸福のために自分をささげる人々について言うとすれば、私はまず、困難で骨の折れる部門に志願していくようわが子を助けている多くの父母たちについて語りたいのです。長きにわたる制裁と封鎖によってあらゆるものが不足し困難な状況の中でも、朝鮮労働党は第８回大会を開いて社会主義の画期的前進を成し遂げ、人民により幸せな生活をもたらすために雄大な国家建設目標を示しました。党の構想を実現するために数千名の青年たちが鉱山と炭鉱、農村、社会主義大建設場、島村と山里の学校に志願していきましたが、そのバックには立派な父母たちがいるのです。



キム・ソンヒ：　私はわが子を困難で骨の折れる部門に進出させた父母たちの心には、自分たちの人生を見守ってくれるありがたい党と国家の配慮と期待に報い、人生の花の時代、青春時代に高貴な生の足跡を残すことを願う、熱い愛と真心が込められていると思います。

金正恩総書記は党第８回大会以後、全国の青年たちが一斉に決起し、たった数ヶ月の間に数千名の男女青年が困難で骨の折れる部門に断じて志願、進出したことは戦時に最前線に駆けつけて敵の銃眼を体でふさいだも同然の英雄的な行動であると高く評価しました。

司会者（チョン・スンクム）：他人のために自分をささげるということは口で言うほど簡単ではありません。ところが、朝鮮では困難で骨の折れる中でも他人のために自分をささげることが普通の当然な事のようになっているのではありませんか？

ムン・サムソン：　両親を失った子供を連れてきて立派に育てて国と人民の前に立たせた美しい人たちにたいする話もわが社会ではごく平凡な事になっています。国が苦難の行軍をおこなっていた時期、数十名、甚だしくは百余名の両親を失った子供を引き取って育てた人がいるとすれば、数名の子供を連れてきて育てる「娘の母」もいます。ある郡の労働者夫婦は国が困難を経ていた時期、道愛育院を訪ねて行って十余名の両親を失った子供を連れて来、歩けない障害者の少年まで連れてきて育てました。自分の子供でもない障害者の子供まで連れてきて育てる彼らを心配する人たちに、彼ら夫婦は大きな負担になることを知りながら国にだけまかせることはできないと話したそうです。

司会者（チョン・スンクム）：　自分一人の享楽と富の蓄積、生存のために他人を排斥する個人主義社会、愛と情が消え去った冷たい世では理解することも、想像することもできないチュチェ朝鮮の真の姿です。

両親を失った子供を引き取って育てる立派な人たちもいますが、身寄りのない老人、戦傷栄誉軍人を真心をこめて援助している美風も高く発揮されているのではありませんか。

キム・ソンフィ：戦傷栄誉軍人のための党と国家の恩恵と配慮は実に大きいです。党と国家が大事にし、おし立てている戦傷栄誉軍人のために一生をささげている人たちも多いです。戦傷栄誉軍人にたいして常に関心を払い、彼らが不便なく生活し、革命の花を引き続き咲かせるように助ける人たちの心も美しいものですが、彼らと家庭を成して一生を共にする人たちの高潔な心と献身は筆舌に尽くしがたいものです。

タク・ミョンソン：戦傷栄誉軍人の妻となり、夫となって彼らと一生を共にし、彼らの健康を見守る人々のなかにはある炭鉱の部員を務めるキム・チュンファ女性もいます。彼女は視力を失い、身動きができない夫の面倒を見、その健康のために薬草も購入し、治療もする中で二人の息子をりっぱに育てて祖国防衛の第一線に立たせました。彼女は数十年間、戦傷栄誉軍人と一生をともにしながら困難な中でも、職場で模範的に仕事をするとともに、炭鉱労働者たちの労働条件の改善のために献身することによって、社会主義愛国功労者の称号ももらいました。



ムン・サムソン：それだけではありません。他人のために自分の生命をも惜しみなくささげる美しい行為の主人公も数え切れないほど多いです。水におぼれた数名の生徒を救った女性教員をはじめ、重態に陥った人たちを生命を賭して助けてくれた人たちも多いです。救急患者のために血と皮膚だけでなく、自分の目の結膜まで切り取って患者の目に移植してくれる犠牲精神を発揮する人たちもいます。

キム・ソンフィ：他人の苦痛を自分の苦痛と見なし、誠意の限りを尽くす善行も多く発揮されています。地下鉄とバスの中で倒れた人々を即時に病

院に連れて行って家族が来る時まで待ってくれる人たち、早く病気を直すよう種々の強壮剤と食料品を整えてやり、家事も真心を込めて見守る善行は今は余りにも平凡で当然なことのようになっています。

司会者（チョン・スンクム）：　一日でもなく、数年、数十年のもの間、他人のために自分を尽くし、甚だしくは生命まで賭して助けるというのは決して容易い事ではありません。どういうわけで困難で骨の折れる時にも朝鮮人民は互いにより熱烈に愛し、情を分かち合いながら睦まじく暮らすのかについてお話をいただきたいのです。



ムン・サムソン：洋々たる大河には始原があり、大きな巨木には根があるはずです。朝鮮人民がこのように美しい人間となりえたのは、人民大衆のためにすべてを服従させることを要求するチュチェ思想が具現された社会主義朝鮮で生まれて暮らしているからです。

タク・ミョンソン：世人を驚嘆させる美しい人たち、美しい現実はチュチェ思想を指導思想とする朝鮮労働党によって育成され、もたらされました。金正恩総書記はわが幹部たちが困難で骨の折れる人たちの側により近づいて親しく見守ることについて常に強調し、自ら人民の痛みを癒し、彼らの喜びと幸福をより大きくしようと労苦を尽くし、限りなく献身しています。

キム・ソンフィ：　子供たちの瞳に父母の姿がそのまま映り、彼らが父母に似て成長するように、人間にたいする愛と情が最も深くて熱い金正恩総書記をいただいているがゆえに、朝鮮では限りない人情の世界が広げられているのです。

司会者（チョン・スンクム）：ごもっともです。朝鮮人民の姿でわれわれは人民を限りなく尊敬して愛し、丁重に奉じる朝鮮労働党の姿、総書記の姿を目の当たりにするようになります。美しい現実、美しい人間関係が結ばれている朝鮮は実に前途が明るく、誰もが憧憬する人類の理想郷です。

実話

有名になった指揮者

イン・フン

1998年12月6日。

観覧者満員のニューヨークのある劇場でウルク交響楽団団長リ・ズンムは、偉人崇敬の激情にかられて「金正日将軍の歌」を指揮した。演奏が終わると場内は嵐のような拍手と歓呼でどよめいた。観覧者たちはこれほど気迫が溢れながらも厳かな感情が湧き出る音楽がこの世にあるということをはじめて知ったようである。

たしかに偉人称賛の歌である。この歌は誰にささげる頌歌なのか。舞台に上げた音楽の中でこの歌のように感動的な歌はなかった。

公演が終わると、多くの人が指揮をしたリ・ズンムを訪ねてきてりっぱな歌を指揮してくれたことについて激励した。そして偉大な金正日将軍の歌を知らせたことについて感謝の意を表した。

ここで力を得たリ・ズンムはその後、意義深い各契機に、ブルガリアをはじめとして多くの国で金正日将軍頌歌のコンサートを組織した。

アメリカでの頌歌演奏活動は順調にだけ進んだのではない。

一度は公演が始ろうとするところ指揮をすることになっていた人が突然それを放棄する意外なことが起こった。

「どうしたのだ？」

「指揮者が脅迫されたそうですよ」

そういうことはどうして早くも知られるのだろう。

この時、ためらいなく舞台にあがって指揮棒を高くかざす人がいた。団長リ・ズンムであった。悲壮な覚悟が彼の全身にただよっていた。

彼の指揮棒が演奏家たちの心でも刺したのか突然雷のような音楽が「バーン」と響き出した。偉人頌歌が高く響き渡った。

この瞬間、どこかで見えない銃口が彼を狙っていたかも知らない。

その銃口を意識しながらも指揮棒をしっかり握って振り回す彼の心は命をささげてでも太陽賛歌をこの地に高く響かせようという覚悟でいっぱいであった。

観衆は手に汗をして公演を観覧した。幸いにも公演の全期間、たいした

ことはなかった。敵対勢力も世論を恐れてなのか公開的な場所を避けたのである。

リ・ズンムは有名になった。

世界 10 大交響楽団の一つとして二百数十年の歴史をもつロシア国立交響楽団の指揮壇上に上がった時にもこの時のように有名にはならなかった。ブルガリア放送交響楽団も指揮し、1995 年 5 月にあった国際交響楽祭典に招請されてブラムスの「交響楽 2 番」も指揮したが、リ・ズンムが、彼のウルク交響楽団がこのようにまで広くは知られなかったのである。

多分、それは高い指揮能力とともに死をも立ち向かう不屈の信念と意志、正義と平和を渇望する彼の精神世界が人々の心を打ったからであろう。

西欧音楽を主に演奏していたウルク交響楽団があらゆるジャンルの音楽が氾濫するアメリカ全域に知られるようになったのは、進歩的人民の太陽賛歌を演奏しはじめた時からである。

ウルク交響楽団団長リ・ズンムは偉人崇敬の熱烈な感情を図書「わたしの心の交響曲」に込めて 2012 年に出版、発行した。



思いの境界

リョム・ジョンシル

平壌を訪問したアメリカのある観光客がいた。

親友や友達がなぜよりによって敵対国へ行くのかと言う時も、まさに敵対国だからそこにいく、と豪語を言って踏み切った彼であったが、平壌に滞在する期間、あっちこっちを参観しながら人々との接触を非常に恐れた。

ある日、彼はガイドの人と共に党創立記念塔を参観した。

記念塔の前に到着するとある女性の講師が出迎えた。彼女の丸っこい顔に花のような笑いが浮かんだ。

「いらっしゃいませ！」

ガイドの人がアメリカから来たと言った筈なのに自分を見て歓迎するというのだから、女性の講師は神様の使徒でないと、偽善者に違いなかった。

講師は塔の円形帯の裏側に刻まれた文字を指した。

「あのスローガンをご覧ください。『自主性を擁護しよう！』

朝鮮労働党は人民の自主性を擁護する党です。わが党が天のように見なす存在はまさに人民です。

ゆえに、わが党は人民の利益、人民の自主性を侵害する内外の敵対勢力に反対してあくまで戦います。

自主、平和、親善は朝鮮労働党の一貫した対外政策理念であり、世界の自主化偉業を実現するための闘争で変わることなく堅持している根本立場です。」

講師の柔軟な声は敵対国から来た観光客の胸に暖かい春の風のようにしみこんだ。

「戦争のない平和な世界を建設するのは朝鮮労働党の闘争目標であり、地域と世界の平和と安全のためにたたかうのはわが党と共和国政府の一貫した立場であります」

講師の目には敵意がまったくなかった。

平凡な女性の講師の心の中には朝鮮労働党の政策がいっぱい入っていて限りなく広い雅量と理解力の海が波打っていた。

あの塔だけを見ろ、ハンマーと鎌、筆！

朝鮮労働党の姿が全部映されているのではないか？

最初の挨拶をするときにさえかたく閉ざされていた彼の口がとうとう開いた。

「わたしは今日、朝鮮の声を聞きました。朝鮮人たちは実に剛毅で善良な人民です。わたしは世にまたとないこのりっぱな記念塔の前で美しいあなたのまなざしを通じて、あなたの声を通じて知るようになった朝鮮労働党のりっぱな対外政策の理念に頭が下がります。

かつてわが祖先たちが犯したぬぐえない罪悪をぬぐう気持ちでわたしは両国人民の友好を図るために努力するでしょう。」

不安と恐怖でいっぱいであった彼の心は、澄み切った空気が流れる美しい世界に惹かれて行った。

この瞬間、党創立記念塔は彼の思いの境界であった。



